

2023.11.10

ギカイ の ひろば

◆CONTENTS

補正予算可決

▶P4

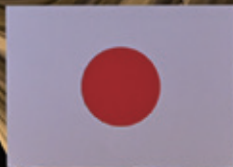
～中央体育館に空調機を設置～
～「みずほまる」の着ぐるみ貸し出し可能へ～

私たちの税金、無駄なく 効率的に生かされたか

▶P6～P7

～議員がチェック&評価～

瑞穂町文化連盟チャリティーショー



特集

瑞穂町 文化連盟の 皆さま

&

町議会



瑞穂町文化連盟の皆さま & 町議会

瑞穂町文化連盟は設立から55年、平成31年に50周年の式典が行われました。文化連盟は現在7団体(歌謡曲部・水墨会・吟詠部・舞踊部・フラダンス部・華道会・囲碁部)、263名の会員で構成されています。今回、文化連盟の4団体の代表者にお話をお伺いしました。

人との出会い、発見や学びを楽しみたい方 大歓迎

Qそれぞれ活動されていることや魅力を教えてください。

— 歌謡曲部では演歌が多いかな。心に響く歌詞、日本語の美しさとか感じますね。ちなみに私の十八番は北島三郎さんの「川」です。

— 吟詠部では、自ら吟じる楽しさと、詩吟を広める活動をしています。詩吟を通じて礼節や親子の情愛などが伝わってきます。

— 日本舞踊部も、日本舞踊の魅力を伝える活動をしております。日本舞踊という、とてもお金が掛かるようなイメージを持たれている方が多くいらっしゃいますが、実際はそんなことはありません。歌謡曲を使って踊ったり

しているのです、手軽にできますよ。

— 水墨会も水墨の魅力を伝える活動をしています。水墨画は墨の濃淡のみで表現します。墨をすり、出来上がった墨に水を加えて色を整えていきます。その調整が思うようにできてよい絵が描けることが本当にうれしいです。

Q始められたきっかけは何ですか？

— もともとは町内会で仲良くなった仲間と歌謡の愛好会を作ったことから。

— 高校卒業後の初めての同窓会に参加した時、大学の詩吟部に所属している友人が、詩吟を披露したんですが、それにとっても感動しまし

Qこれだけは皆さんに伝えたいと思う魅力は何ですか？

— いろんな経験や人生を歩んでこられた方々との交流ですね。人との交流を通じて、文化の発展や普及ができたらうれしいです。

— 大きな声を出して吟じるので、ストレス解消につながります。腹式呼吸は喉も鍛えるので、肺機能や嚙下能力が上がっている気がします。暗記をして吟じるので記憶力も鍛えられますし、集中力もついたと思います。健康に良いですよ。それと、同じ趣味を持つ仲間ができるのも魅力です。

— 年齢とともに体の節々が…。でも、踊っていると集中するので、体の痛みなどを気にせず踊れるんです。これってリハビリかな(笑)。それと、踊りを創作するときなど頭をフル回転させるので脳トレにもなってるかも。それに没頭すると、くよくよ考える暇がないので、ポジティブになってきます。これって魅力ですよ。

Q読者の皆さまへメッセージを。

— 今の文化連盟に無いジャンルであっても、文化連盟に参加してもらいたいと考えています。人との出会い、発見や学びを楽しみたいと思っ

— 楽しくなければ続けることはできません。楽しい稽古を心掛けておりますので、ぜひ一度見学に来てください。

— 日本舞踊は敷居が高いイメージを皆さんお持ちですが、体操をするようなつもりで、一度体験しに来てください。見学でも構いません。

— 水墨画はちょっとした筆使いのこつを覚える

— ことができますので、武蔵野コミュニケーションセンターへ一度見に来てください。

皆さまのご活躍を楽しみにしています。ご協力ありがとうございました。



墨の濃淡で描く
山水画に心も滲ませる
谷口 三枝さん



日本舞踊の魅力にとりこになった
野村 悦子さん



詩吟は健康にも
良いと話す
猪俣 正興さん



歌謡曲部で
演歌を歌う
服部 重守 会長



5陳情第20号 地域環境に著しく悪影響を及ぼす空き家の対策強化を求める陳情書

総務産業建設委員会で審査 一全致会

【陳情者】 先崎 徹

【陳情の趣旨】 国では空き家対策の特別措置法が改正され、市町村の責任と役割がより重要となった。空き家の適切な管理を促進するための体制を整備してほしい。

担当部署への主な質疑

Q 管理が行き届いていない空き家は町に何件あるか？

A 5件。このうち所有者不明が1件。

Q 特定空き家として認定する協議会の設置は？

A 今年度実態調査をして方向性を決めていきたい。

Q 実態調査結果が出るまでの対応は？

A 個々に何うことも可能な状況であり、粘り強く進めていきたい。

議員間討議での主な意見

平成28年に空き家調査をしてから何も進んでいない。

町には特定空き家として認定する組織がない。

青梅市ではすでに特定空き家を認定できる審議会の設置が条例化されている。

空き家の所有者の権利は分かるが、被害を受けている人がおざなりにされている。このままでいいわけではない。議会で審議会の設置を早急に働きかけるべき。

委員会での審査結果は採択すべきものとなり、その後、本会議で採択が議決されました。

その他の陳情

番号	件名	付託先	結果
5陳情第16号	第8期介護保険事業最終年度末における介護保険給付準備金保有額の第9期介護保険事業計画への繰入について陳情書	厚生文教委員会	不採択
5陳情第18号	「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の存続を働きかける意見書提出を求める請願署名」を政府に送付することを求める陳情書	厚生文教委員会	継続審査
5陳情第19号	健康保険証の存続を求める陳情	厚生文教委員会	継続審査
5陳情第21号	瑞穂町公契約条例の制定を求める件	総務産業建設委員会	不採択

※全ての陳情の詳細はHPでご覧になれます。



議員提出議案第2号 学校給食費の無償化を求める意見書(要約)

国立社会保障・人口問題研究所がまとめた「出生動向基本調査」における理想の数の子どもを持たない理由として経済的理由が52.6%で最も高い。政府は若年人口が急減し、少子化はもはや歯止め利かない状況になるとしている。現在の社会情勢の急激な変化に伴う物価高騰などは人々の生活を圧迫している。特に子育て世帯の家計への影響は大きくなっている。よって、瑞穂町議会は国会および政府に対し、国の財政負担により地域間格差を生じることなく、全国の小中学校において、学校給食費の無償化が迅速に実施できるよう、政策決定することを強く要望する。

令和5年9月5日

東京都西多摩郡瑞穂町議会

衆議院議長、参議院議長
内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣 宛

pick up1

議案第52号 殿ヶ谷地区学習等供用施設改修工事請負契約について

殿ヶ谷会館の改修工事 9月からスタート

築50年が経過し老朽化が顕著な殿ヶ谷会館を防衛省の補助金を活用し改修する工事。工事費用の内訳は国が約5,000万円、町が約1,490万円。

Q エレベーターは設置するのか。

A 館内、館外ともにエレベーターホールのスペース確保が困難であり設置は困難。

Q 「寿楽」の改修工事も始まるが、工事期間中の利用希望者への対応は。

A 寄り合いハウス「いこい」や石畑会館など、他の会館の使用をご案内する。



殿ヶ谷会館

契約金額 6,490万円 (落札比率91.78%)
契約相手 神稲建設株式会社 東京支店(八王子市)
工期 令和6年3月29日まで

pick up2

議案第53号 令和5年度瑞穂町一般会計補正予算(第4号)

中央体育館に空調機を設置

Q 中央体育館空調設備設置委託料として2,950万円計上しているが内容は。

A 体育館全体の空気を冷やすのではなく、人がいるエリアに涼しい空気を送って冷やす強力スポット空調機を8台設置する予定。なお、温風も可能である。

Q 設置場所は。

A 体育館内のキャットウォーク(高所にある点検通路)の北側と南側に設置する。



キャットウォークに設置予定のスポット空調機

「みずほまる」の着ぐるみ

貸し出し可能へ

Q 公式キャラクター着ぐるみ制作委託料として165万円計上しているが内容は。

A 貸し出しを希望する町民の声に応じて「みずほまる」の着ぐるみを1体作成する。作成に半年かかるので3月頃から貸し出しできる予定。

Q 保育園や小学校などに貸し出すことになるが安全面など改善はされるのか。

A 段差への対応や前後のバランスなどの課題もあったので制作する事業者に投げ掛け、より安全なものにしていきたい。



※全ての議案の詳細はHPでご覧になれます。



歳入

- Q 住民税が約1億5,000万円増となっているが
主な要因は。
- A 課税標準額が1億円以上の高額納税者が3年
度2名だったが、4年度は7名に、5,000万円以
上1億円未満も3年度8名から16名になった。
- Q 資源物回収売払代が1,900万円増となってい
るが。
- A 紙、布、ペットボトルの単価が上がったため。

福祉・健康

- Q みずほ健康ポイント「あるってこ」の実績と分
析は。
- A 4年度末時点で592人が登録した。登録者の
うち年代別では約6割が18歳から50代まで。ア
ンケート調査では、約7割の方が歩くことを意
識するようになったと回答した。
- Q 長期総合計画では高齢者の居場所づくりとし
て令和7年度の目標が50か所になっているが4
年度の実績は。
- A サロンも含め4年度の時点では全部で18か所
である。居場所づくり事業については3か所増
えた。



居場所づくり事業で行われた介護予防健康体操

交通

- Q コミュニティバスとは別の交通手段として、
デマンドタクシーについての調査は行われたか。
- A 地域公共交通会議や住民アンケートでもデマ
ンド系への変更を望む声が届いており調査を進
めた。現在、町の地域公共交通として運用でき
るのか検討している。

事
討
議 討議対象となった施策
(P8・P9 参照)

産 業

- Q キャッシュレス決済ポイント還元事業の成果
は。
- A 年末の1か月間で町内162店舗、決済件数は
約3万2,000回となり、金額で約1億4,000万円
が使われた。前年の決済額より大幅に増えた。

教 育

- Q 学びのテーマパークの人材の状況と確保にど
のよう取り組んだか。
- A 第二中学校では地域コーディネーターの不在
は解消できなかったが、5年度に地域の方に後
任をお願いできた。また、協働推進課にも相談
を始めた。今後も人材探しに当たっていく。
- Q 学びのテーマパークの成果は。
- A 特に小学校ではノートまとめコンクールにタ
ブレットを活用したところ、タブレットへの入
力スピード、プレゼンテーションソフトのスキル
が高まった。
- Q スクールソーシャルワーカーの活動実績と成
果は。
- A 瑞穂中学校は4月から7月まで週2～3回程度、
第二中学校については年間を通して週4回であ
る。これまで学校が連絡を取るのが難しいご家
庭がかなりあったが、保護者、児童・生徒の状
況を聞き取り関係機関につなぐことができた。

- Q GIGAスクールの成果と課題は。
- A 学習ソフトの活用や外部との交流などさまざ
まな場面で活用した。教員間で活用の頻度に差
があることや児童・生徒が自ら主体的に活用す
る場面を増やすなどの授業改善が課題である。



視察先で行われていたタブレットを活用した授業風景

生活・環境

- Q 公園管理委託料が3年度決算額より475万円
増額となっているが理由は。
- A 公園緑地などでのナラ枯れの影響によりコナ
ラ、カシなどを伐採する必要が生じたため。
- Q 公園費の修繕料が200万円増額となっている
が内容は。
- A 主なものは松原中央公園の木柵の修繕である。
なお、松原東公園のブランコは点検により緊急
修繕を行った。



松原中央公園の木柵

安全・安心

- Q 交通安全施設等設置工事費が当初予算に対し
て減額されているが、予定されていた事業はす
べて執行されたのか。
- A 車道と歩道を分ける区画線、反射鏡、滑り止
め舗装、道路照明灯のLED化など予定通り実施
できた。減額の主な理由は滑り止め舗装が予定
より短くできたことやLED照明の器具の減額契
約差金などである。
- Q 防災行政無線デジタル化整備工事が4年度に
完成したが成果は。
- A 一度の操作で放送、メール配信、HPなどの
連動した対応が可能になった。聞こえづらいと
ころは依然としてあるので、個別対応、電話な
ど複数の手段で案内している。

今回の議会には、令和4年度の一
般会計・特別会計・下水道事業会
計の決算認定議案が町から上程さ
れました。決算特別委員会での審
査後、本会議においてすべての会
計を全会一致で認定しました。



決算特別委員会で審査

議案が上程された後、議会では、決算
特別委員会を設置し、委員長に古宮郁夫
議員、副委員長に原隆夫議員を選出。議長、
議会選出監査委員を除く、13名により、
2日間にわたり町側へ質疑し、3日目に議
員間討議を行いました。

行政改革

- Q 農地地図システム導入の成果は。
- A 地図を見るだけで畑の所有者、面積などが一
瞬で確認できるようになった。これにより他の
課に問い合わせる必要がなくなり、1件当たり
20分程度短縮できることで人件費の削減につ
ながった。
- Q DXやAIの活用による行政事務効率化への検
討はなされたか。
- A AI議事録について無料トライアルを行った。
効果が確認できたので5年度予算に反映した。

※決算書の詳細は
HPでご覧になれます。



分科会（総務産業建設分野）

長期総合計画の基本目標6

「便利で快適に暮らせるまち」

下澤 委員(座長)、原 委員、
榎本 委員、古宮 委員、
井上 委員、奥泉 委員

施策分野2 公共交通

施策2 バス交通の充実

決算額
約1億2,000万円

分科会での主な意見

地域公共交通会議では収支率が1%未満なら結論を早期に判断するべきと有識者からの助言があった。

昼間人口が多いので通勤に利用してもらえようように事業者などへの働きかけも必要だったのでは。

地域住民との意見交換会、住民アンケートなどを行い、ルート変更やダイヤ改正につなげようと努力したことは評価できるが、住民の声への反映には課題が残る。



町内を走るコミュニティバス

利用者が少ないルートはデマンドタクシーへの調査だけではなく導入に向けて検討すべき段階であった。

結果→決算委員長の審査報告に討議内容を盛り込む。

施策分野4 道路・河川

施策2 町道等の整備と適切な維持管理

分科会での主な意見

4年度に道路整備方針を策定したことは評価できる。

方針ではなく整備計画が早く示される事が望まれる。

道路照明灯のLED化は計画通り進められた。

道幅の狭い道路の生活への影響について、周辺住民の声を広く聞く必要があるのでは。



白線が消えかかっている道路

道路の白線が消えている所が多く、安全確保に向けて適切に対処するよう町側に申し入れるべきでは。

結果→決算委員長の審査報告に討議内容を盛り込む。

成果は上げられたのか 議会の判断は！



討議の様子

決算特別委員会3日目は、討議事項を抽出し、総務産業建設分野、厚生文教分野それぞれの内容について分科会形式で討議を行いました。分科会での討議終了後、両座長より討議結果について報告があり、全体で合意形成を図りました。

分科会（厚生文教分野）

長期総合計画の基本目標2

「子どもたちがのびのびと育つまち」

下野 委員(座長)、香取 委員、
森 委員、大坪 委員、大和 委員、
高橋 委員、川島 委員

施策分野5 確かな学力の育成と個性と創造力の伸長

施策1 全ての児童・生徒に確かな学力を育む

分科会での主な意見

漢字・英語検定費用が全額公費のため、自ら進んで挑戦したい児童・生徒ばかりではない可能性がある。検定を受ける意義を理解するなど動機付けが必要。

タブレットを持ち帰らせている自治体もあるので検討は必要だ。

GIGAスクールの事業費は5年間で1億5,000万円。教員のスキルアップが一層求められる。



地域の方々による放課後学習「学びのテーマパーク」では、引き続き人材不足解消が課題である。

自宅学習や長期間通学できない児童・生徒にもタブレットは有効だと思う。

結果→決算委員長の審査報告に討議内容を盛り込む。



納得度85%

デジタル推進

デジタル推進にて、安全の構築、各種トライアル、書かない窓口の実証実験への道筋、都の人材支援獲得などを評価する。



納得度80%

コミュニティバス

コミュニティバス実証実験は、ルート変更など改善努力が見られるが、乗車人数などの数値目標設定が必要と思う。



納得度80%

スクール・ソーシャル・ワーカーの配置

スクール・ソーシャル・ワーカーの配置は、とても心強く期待がもてる。保育園・幼稚園にも積極的に入り保護者や保育士の助けになってほしい。



山崎 議長

ロシアのウクライナ侵攻による影響が国内物価を押し上げ、円安が急速に進んだ令和4年度。そのような状況での町政運営を、議員はどう評価したのか。各議員の決算納得度と注目事業についてご紹介します。

納得度90%

「みずほ健康ポイントあるってこ」コンビニ交付サービス

「みずほ健康ポイントあるってこ」の実施やコンビニ交付サービスの開始は高評価。さらなるDX推進に期待。



原 議員

令和4年度の 町政運営

議員はこう 評価した!

納得度80%

決算全般

予算執行全般については評価できるものではあるが、騒音測定装置法定点検の当初予算の見落としは問題である。



榎本 議員

納得度75%

学びのテーマパーク

学びのテーマパーク事業は評価できるが、目標の設定に疑問を感じる。人材不足が課題だが、役場全体で解決を!



川島 議員



大坪 議員

納得度75%

コミュニティバス

コロナ禍の中であったが、コミュニティバスの利用者が少ないコースについては、中止を含めた対応をするべきであった。



下野 議員

納得度90%

介護予防・認知症予防

コロナ感染症に配慮しながら、介護予防・認知症予防事業にしっかり取り組めたことは評価できる。



大和 議員

納得度90%

マイナンバーカード

マイナンバーカードが順調に推進できていることは評価できる。さらなる普及と活用を期待したい。

納得度75%

漢検・英検の検定料およびテキスト代助成

英語検定、漢字検定のための検定料とテキストが無料になっている取り組みは評価するが、教育委員会と学校の連携に課題がある。



高橋 議員

監査委員

コロナ感染症対策と物価高騰対策への支出が重要な年となりました。

※監査委員は決算特別委員会には参加しません。



小川 議員

納得度90%

ワクチン接種、不登校対策

ワクチン接種、不登校対策などに成果。あらゆる児童・生徒に対する学びの確保、放課後学習の人材不足への対応に課題。



森 議員

納得度80%

補助金の有効活用

新型コロナウイルス感染症が落ち着かない中、国や都の補助金を有効に活用できた点は評価できる。



井上 議員



奥泉 議員

納得度90%

決算全般

国の緊急対応に奔走された年と思う。予算の執行状況は適正妥当でおおむね所期の目的を達成。細部では要改善点あり。



井上 一也 議員 (もっとうと瑞穂に笑顔)

シェアサイクルの導入で、みずほきらめき回廊の充実を



町長 研究が必要になると思う



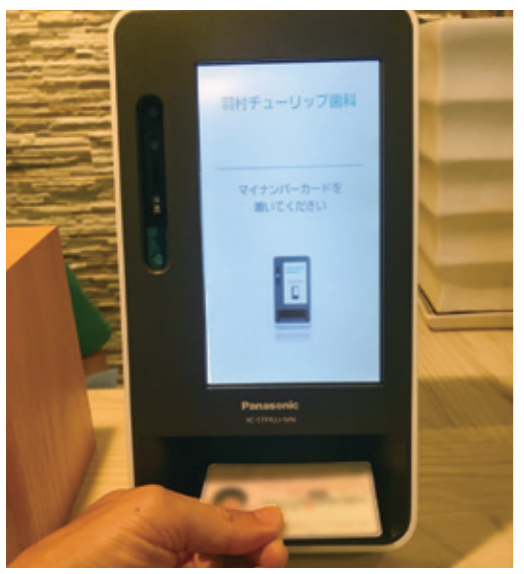
ヘルメットも貸し出し可能な町のレンタサイクル

町長 最近、我が町周辺エリアでシェアサイクルの運用が始まっている。シェアサイクルは、レンタサイクルとは違い、借りた場所に自転車を戻す必要がない。このため、観光客に利用しやすいシステ...

町長 狭山丘陵サイクリングマップも作成していることから、自転車の活用は否定しない。しかし、町商工会が行っている駅前での自転車の貸し出し件数は多くはない。仮にシェアサイクルを導入すると...

町長 必要に応じて家庭用ごみ袋を配布しており、専用の袋を用意することは考えていない。

町長 国は、関連手続きの総点検を町にも求め、既に現段階の状況を報告した。国からは、これ以上の調査は必要...



病院で導入されている顔認証付きカードリーダー

町長 国は、関連手続きの総点検を町にも求め、既に現段階の状況を報告した。国からは、これ以上の調査は必要...

町長 横田基地内の泡消火剤の漏出しについて、防衛省に対して詳細な情報と迅速な情報提供の要請をした。今後国や都府の動向を注視するとともに、必要な情報は町のHPや広報などで周知する。

町長 間違ったのない手続きと処理を進めていく

町長 横田基地内の泡消火剤の漏出しについて、防衛省に対して詳細な情報と迅速な情報提供の要請をした。今後国や都府の動向を注視するとともに、必要な情報は町のHPや広報などで周知する。



大和 雅彦 議員 (自民誠和会)

マイナンバーカードへの不安を解消し、今後のさらなる普及および活用を



町長 「マイナンバーカード」はマイナンバーカードを健康保険証として利用するものである。国は「紙の保険証を2024年秋に原則廃止する」という方針を示した。しかし、トラブルが全国各地で続出し、不安が高まっている。今後は、マイナンバー制度への懸念を払拭し、行政の効率化と市民の利便性の向上を目指し、DXを推進すべきと考える。今後、さらなるマイナンバーカードの普及および活用に向けた町の対応について、町長の所見を伺う。

町長 横田基地内の泡消火剤の漏出しについて、防衛省に対して詳細な情報と迅速な情報提供の要請をした。今後国や都府の動向を注視するとともに、必要な情報は町のHPや広報などで周知する。

高橋 洋子 議員 (自民誠和会)

児童・生徒への不登校対策と保護者支援の現状と課題を問う



教育長 小学校では不登校の出現率・復帰率が改善した

質問 現在、児童・生徒の不登校率が全国的に増加傾向にある。不登校の児童・生徒の多くは将来に不安を感じながらも、その状況から抜け出せずにいる。また、保護者の多くが、わが子の行く末に不安と悩みを抱えながら日常を過ごしているものと推察する。そこで次の4点を教育長に問う。



スタディールーム・いぶき

SSW...スクールソーシャルワーカーの略。問題に対し、保護者や教員と協力して問題解決を図る専門職。



奥泉 淳広 議員 (日本維新の会)

庁用車の効率的な運用について



町長 庁用自動車運営委員会で

多角的に検討



一般車両として再配置した共用車

質問 町では、町長、議長の専用乗用車の他、副町長、教育長が主に使用する計4台のいわゆる黒塗り、VIPカーと呼ばれる庁用車を管理運用している。一方、近隣自治体では福岡市、羽村市は2台、青梅市、武蔵村山市では3台である。自治体が運用する高額の庁用車の必要性については、たびたび世間で話題になってきた。物価高の昨今、行政への住民の目は実に厳しいものとなっている。庁用車が効率的に運用されているか、町長に伺う。

子どもの居場所づくりに つなぐ



町長 町の実情に合った対策を 研究しよう

質問 町は、令和2年4月にスタートした第2期瑞穂町子ども・子育て支援事業計画の基本目標の一つに家庭・学校・地域の教育力の向上を掲げ、子どもたちの居場所づくりに関する取り組みを進めている。そこで具体的な内容と進捗状況に関しての点について町長の所見を伺う。

問① 学校等を利用した居場所づくりについて。

町長 学校施設を活用した放課後子ども教室を実施するとともに、図書館のリニューアルや公園の整備等により充実を図った。

問② 児童館の活用について。

町長 子育て支援や各種教室、移動児童館事業を展開した。

問③ 放課後児童対策の現状について。

町長 放課後子ども総合プランに基づく連携事業は、コロナ禍により中止していたが、今後充実を図る。

問④ 子どもの居場所づくりに関する課題と今後の対策について。

町長 課題は支援員などの人材確保、多様化したニーズの把握などである。子ども・子育てサービスを見極め、町の実情に合った対策を研究していく。



放課後子ども教室

児童館の活用について。



下澤 章夫 議員 (自民誠和会)

学校施設の現状と 今後について



教育長 施設の更新については 確実に対応していきたい

質問 児童・生徒の健全育成には学校生活に良好な施設環境が必要不可欠であることは自明の理である。また災害時の避難所としての役割も体育館などは担っている。学校施設の良好な状態の維持管理・運営は、あらゆる面で重要であるが、超少子高齢化にわたる2040年問題で、生産年齢人口減少により行政運営の財源確保も困難になることが予測される。瑞穂町の小中学校の施設の現状、課題および今後の対策と施設の利用について所見を伺う。

教育長 町の小・中学校は、一番新しい校舎でも約45年経過している。教育委員会では、令和3年「瑞穂町学校施設長寿命化計画」を策定した。現段階では、劣化の進行に伴う施設設備の改修を的確に進め、教育現場の環境対策を進めることが優先される。施設の更新については確実に対応していきたい。

質問 近年、猛暑日や酷暑日が続いている。体育館への空調設備の導入計画の前倒しはできないか。

教育長 なるべく早くめに設置に向けて考えていきたい。現在、研究中である。



体育の授業 (第一小学校)



古宮 郁夫 議員 (自民誠和会)

「住みよい街」とは



前半



後半

町長 多くの方々に評価していただける まちづくりを進める

町長 住みよいまちとは、住みたいまちであり、住んでいて安心できるまちであると考えられる。都市構造に関する各種の客観的数値は必ずしも、数値と人が住む意向や住民、各種団体の意向も踏まえた、さまざまなものを考える。将来に希望の持てるまちづくりが住みよいまちにつながるものと確信している。しかし、まちづくりに関する発信力が何よりも肝心である。これまで以上に、瑞穂町の実力と将来展望をしっかりと発信し、町民をはじめ多くの方々に評価していただけるまちづくりを進めたい。



町全域の航空写真 (郷土資料館 けやき館)

質問 令和4年12月定例会で、保育園などの使用済み紙おむつの持ち帰りなしへの支援を提案した。町の実情にあった処分方法について、今後もしっかりと研究していくとの答弁があった。本年、1月23日に厚生労働省は「使用済み紙おむつを保育園にて回収・処理することを推奨」する声明を発表した。ごみ箱などを購入する場合は国の補助事業が活用できるとしている。保護者や保育士の負担軽減のため早急に対応すべきと考えるが。

町長 使用済み紙おむつは、事業者である施設が排出者責任として収集運搬費を負担し、処理するのが原則。ま



東松原保育園

原 隆夫 議員 (公明党)

再度、使用済み紙おむつの持ち帰り なしなど、保育環境の整備、支援を



町長 新たな国策の展開に期待

質問 令和4年12月定例会で、保育園などの使用済み紙おむつを使用している高齢者施設等との均衡を図るべきである。国は異次元の少子化対策を実施するとして、子ども家庭庁を創設した。新たな国策の展開に期待している。園長会との意見交換や情報共有を行いながら町の実情にあった処分方法を研究していく。

町長 さまざまな課題を整理し、子どもたちの安全な居場所づくりを進めていく。

榎本 義輝 議員 (自民誠和会)

横田基地が存在する メリットを



町長 地域資源として 活用し合う関係を維持する

質問 近隣の都立高等学校や私立中学校では基地内のミドルスクールやハイスクールに一日留学体験、また民間の英会話スクールでは一日ホームステイ体験を実施している。また横田基地の人口は1万人以上であり、日本人従業員も2千人ほどが在動している。横田基地の存在を町の商工業の活性化や未来を担う子どもたちの育成につなげるためには町がそのメリットを見いだし、制度やシステムの構築が必要と考えるが、所見を伺う。

町長 これまでも小学校の学級単位での交流も行われた。4年度には町の中学生4名が横田基地内における2日間



こんな質問もありました
モノレールNo.6駅(武蔵地区)周辺のまちづくり構想について

町長 地域体育館施設の活用が有効であると考えているが、現在、まちづくり懇談会などを通じて意見を聴取している段階である。



ファーマーズマーケット (横田基地)

質問 今年6月「空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」が公布され、6カ月以内に施行される。居住目的のない空き家は、この20年で1・9倍に増え、今後増加が見込まれて

いる。今回の改正では、所有者の責務を強化し、特定空家等の状態になる前からの有効活用や適切な管理の促進、空き家の除却などの取り組みの加速化・円滑化を目指す。この改正を受け、町は空き家対策の強化にどう取り組むのか。

町長 管理不全空き家を放置すると固定資産税が6倍になる。税を払っても管理不十分な場合は行政が改善命令を出す。従わない場合には強制的に家屋の取り壊しなどを行い、所

こんな質問もありました
武蔵野コミセンにトレーニングルームを設置

町長 設置には多くの課題がある。



小川 龍美 議員 (公明党)

法改正を受け、町は空き家対策強化にどう取り組むのか



町長 行政の介入には十分な調査と諸規定の完備が必要



町外の管理不全空き家

質問 2015年「持続可能な開発目標(SDGs)」が示されてから8年。2030年へ後半戦に入った。国もSDGs達成に向けアクションプラン2023で重点項目を示している。町は、平成30

年の私の一般質問に対してはSDGsの17のゴールを記載し報告事項がどのゴールを見据えているかを意識している。各部ではさまざまなSDGsにつながる施策を展開しており、町全体が環境問題や福祉施策、持続可能な都市づくり、質の高い教育などを目標に鋭意取り組んでいる。今後も町民や職員への周知も含め推進していきたい。

下野 義子 議員 (公明党)

町の「持続可能な開発目標 (SDGs)」の 現況と今後の取り組みを問う



町長 町民や職員への周知も含め 推進していきたい



SDGs17の目標

大坪 国広 議員 (日本共産党)

学校給食費の無償化と 食材調達について



質問 物価高騰や、憲法26条は義務教育を無償としていること、子育て支援などの観点から、都内の自治体も次々と学校給食費の無償化に踏みだしている。次の4点について、町長、教育長の所見を伺う。

教育長 完全無償化した場合約1億円、第2子以降の場合は約3千万円、第3子以降では約4百万円となる。

町長 就学援助制度の拡充をすべきでは。

教育長 就学援助制度での学校給食費への拡充は考えていない。

町長 学校給食に使用する地場農産物の調達と問題点は。

教育長 3年度の実績では野菜14品目の年間

こんな質問もありました
有機フッ素化合物(PFAS)汚染対策について

町長 健康不安に対しては、ホームページや広報紙などで周知を図る。

町長 管理不全空き家を放置すると固定資産税が6倍になる。税を払っても管理不十分な場合は行政が改善命令を出す。従わない場合には強制的に家屋の取り壊しなどを行い、所



給食センターでの調理風景

要望活動

基地対策特別委員会

瑞穂町と瑞穂町議会 合同による要望活動

7月31日、議会は町と共に防衛省・外務省・総務省へ要望活動を行いました。

主な内容は、

- CV-22オスプレイや常駐機C-130の市街地上空における低空・旋回飛行、夜間および早朝の飛行訓練の中止
- CV-22オスプレイについて、今後の配備計画の情報提供や低周波音の調査の実施
- 住宅防音区域の拡充、区域指定告示後の建築家屋すべての工事の対象化
- 泡消火剤漏出について、詳細で迅速な情報提供と地下水への影響に関し、調査・分析・評価を行い公表すること



左から 小川委員長、山崎議長、二又北関東防衛局長、杉浦町長

など、全12項目にわたって、住民の生命・環境の安全確保や迅速かつ正確な情報提供を強く要望しました。

森 巨 議員 (自民誠和会)

すべての子どもたちに 学びの場の提供を

教育長 7月に研修会を実施した

質問 一般的に14%、クラスに約5人の児童・生徒が境界知能の可能性があり、ギフテッドの児童・生徒は約2%で、町の場合、学年に2人程度はいることになる。いずれも通常の授業では本人が満足できる学びの提供が困難であり、問題行動に発展するケースもあるため、個々の状況や背景に合わせたアプローチが必要とされている。そこで、境界知能、ギフテッドの児童・生徒の実態把握や現状と課題、学びの場の提供について教育長に伺う。

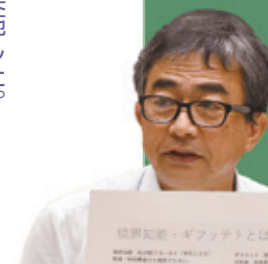


子どもたちによる花植え作業

境界知能…知能指数が平均範囲と知的障がいとの境界に位置すること。
ギフテッド…平均よりも著しく高い知的能力などを持っている人。

専任相談員を派遣し、就学前の子どもたちの状況を把握している。それを基に、個別指導計画や支援内容などについて学校をサポートしている。境界域の児童・生徒の理解促進に向けて7月に研修会を実施した。

質問 教育委員会だけで完結できるのか。
教育長 境界知能、ギフテッドも公教育の中では難しいと研修を受けて感じた。まだ答えは見つからない状況だが意識していく。



境界知能・ギフテッドとは（一般的に）

～議員と話そう～

「みずほ まちなか会議」開催に向けて

厚生文教分野

日にち：1月20日(土)
会場：長岡コミュニティセンター

テーマ 多世代間交流について

総務産業建設分野

日にち：1月20日(土)
会場：長岡コミュニティセンター

テーマ 地域コミュニティを考える
～災害時など、求められるその役割は～



詳細は後日ホームページなどで公表します。
ご参加を心よりお待ちしております。

川島 靖弘 議員 (立憲民主党)

中学校英語スピーキング テストについて

教育長 必要な取り組みと考える



立川市に新たに設置された体験型英語学習施設

質問 令和5年度都立高校の入学試験において、中学校英語スピーキングテスト（ESAT）の結果が合否判定の一部として取り扱われるようになった。また、5年度中には中学3年生だけでなく、

1年生と2年生にも英語スピーキングテストが実施される予定となっている。瑞穂町教育委員会として、これらの英語スピーキングテストをどのように評価されているかを伺う。

町長 私は、障がいのある子どもに対する支援の拡充を、この任期中の目標の一つに位置付けている。これからも発達障がいを含め、障がい児支援の拡充に努めていく。

こんな質問もありました
発達障がい児のサポート体制について

運動や音楽が大好き！

金生 実織 (かのう みおり) さん (12歳)

小さなころから運動や音楽が大好き。4年生から始めた器械体操は選手コースに在籍し、11月に開催されるジュニアユースの大会に出場します。音楽では木琴に夢中。町の音楽祭で演奏するのをもとても楽しみにしています。「お父さんとお母さんはやりたいことをいつも応援してくれる」「将来は体操選手か小学校の先生になりたい」と笑顔で話してくれました。夢に向かって頑張る実織さん。もっともっと輝くように、みんなで応援しましょう。



次回 12月定例会 (予定) 12月1日~14日

日	月	火	水	木	金	土
12 11月	13	14	15	16	17 請願、陳情の 受付締め切り日	18
19	20	21 議会運営委員会	22	23 勤労感謝の日	24	25
26	27	28	29	30	1 12月 本会議 (一般質問)	2
3	4 本会議 (一般質問・議案審議)	5 本会議 (一般質問・議案審議)	6	7 総務産業建設委員会	8 厚生文教委員会 広報広聴委員会	9
10	11	12 議会運営委員会	13	14 本会議 (議案審議)	15	16

■本会議、委員会の開始時刻は午前9時30分からです。なお、広報広聴委員会の開始時刻は午後1時30分からになります。上記の日程は予定ですので、進捗状況によって、本会議が休会になる場合もございます。傍聴に来られる際は、お電話または、ホームページで日程をご確認のうえご来庁ください。

お問い合わせ 議会事務局 ☎557-7693 (直通)

編集後記



みずほエコパーク

先日、「議会広報クリニック」に広報部会の新任メンバーと共に参加しました。住民視点での広報誌になっているか、一文が60字以内になっているかなど、久々に紙面づくりのプロによる講座を受けて身の引き締まる思いでした。この研修を生かし、広報部会員一同、さらに身近で親しみやすく「読まれる」ギカイのひろばを目指して頑張ります。

文：大坪 国広
広報広聴委員会 広報部会員
小川 龍美 大坪 国広
原 隆夫 香取 幸子
大和 雅彦 高橋 洋子
川島 靖弘



瑞穂町議会

検索

●インターネットで議会録画中継をご覧になれます。

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2335
TEL/042-557-7693 (直通) FAX/042-557-4433
✉ gikai@town.mizuho.tokyo.jp